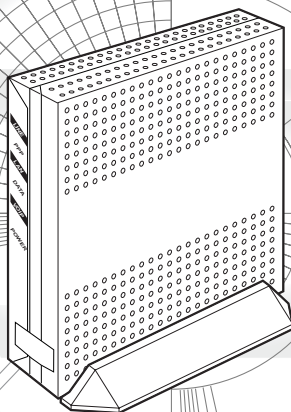


Aterm[®] お使いになる前に



ND-23170(J)-00

はじめに

このたびは、本商品をお選びいただきまことにありがとうございます。
本商品をご使用していただくにあたり、下記の内容をご確認ください。

- ADSLのサービス提供地域であっても、設備・回線等の都合により本商品をご利用になれない場合があります。
- 遠隔検針（ノーリング通信サービス）や警備保障、回線自動選択装置（ACR/LCR）等の電話回線を利用したサービスを利用されている場合、それらのサービスに支障をきたす場合があります。
- ADSL区間の距離や設備状況、他回線からの影響、お客様宅内で接続されている通信設備（ACR/LCR等）等の影響により、最大通信速度が当初より得られない場合や、通信速度が変動する状態または通信が利用できない状態となる場合があります。
- ADSLによるインターネット常時接続をご利用の場合、ネットワークを介して外部からの不正侵入及び情報搾取等の危険が増えます。必要に応じて、お客様のパソコン上にファイアウォールのソフトウェアをインストールする等の対応をお願いいたします。

●電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

●輸出する際の注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり外国の規格などには準拠しておりません。本製品を日本国外で使用された場合、当社はいっさい責任を負いません。また、当社は本製品に関し、海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っておりません。

本製品は、輸出貿易管理令別表第9-07項に定める輸出規制品に該当いたしますので日本国外に持ち出す際には日本国政府の輸出許可等必要な手続きをお取りください。許可手続き等にあたり特別な資料等が必要な場合には、Atermインフォメーションセンターにご相談ください。

●ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載・無断複製することは禁止されています。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一、ご不審な点や誤り・記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 本商品の故障・誤動作・天災・不具合あるいは停電等の外部要因によって通信などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損失につきましては、当社はいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

●廃棄方法について

この商品を廃棄するときは地方自治体の条例に従って処理してください。
詳しくは各地方自治体にお問い合わせください。

目次

はじめに	1
目次	2
安全にお使いいただくために必ずお読みください	3
IP 電話のご利用について	10
IP 電話ご利用の際には	10
操作方法	11
トラブルシューティング	12
確認シート	15
お問い合わせ	18
本商品の輸送時のお取扱いについて	18
お問い合わせ先	18

- Aterm® は、日本電気株式会社の登録商標です。
- Windows® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Windows® XP は、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system および Microsoft® Windows® XP Professional operating system の略です。
- Windows® 2000 は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system の略です。
- Windows® Me は、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system の略です。
- Windows® 98 は、Microsoft® Windows® 98 operating system の略です。
- Netscape® は、米国 Netscape Communications Corporation の登録商標です。
- Mac、Macintosh は、米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の登録商標です。
- JavaScript® は、米国 Sun Microsystems, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他の各会社名および各製品名は、各社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation 2003

© NEC AccessTechnica, Ltd. 2003




日本電気株式会社および NEC アクセステクニカ株式会社の許可なくソフトウェア、および取扱説明書の全部または一部を複製・改版、および複製物を配布することはできません。

安全にお使いいただくために必ず お読みください

本書には、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書中のマーク説明

-  **警告** : 人が死亡する、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
-  **注意** : 人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
-  **お願い** : 本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。

警告

電源

- AC100Vの家庭用電源以外では絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となります。
差込口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品のACアダプタ（電源プラグ）を差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災、感電、故障の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。火災、感電の原因となります。
また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災、感電の原因となります。
- 本商品のACアダプタ（電源プラグ）は、たこ足配線にしないでください。たこ足配線にするとテーブルタップなどが過熱、劣化し、火災の原因となります。
- ACアダプタ（電源プラグ）は必ず本商品に添付のものをお使いください。他のACアダプタ（電源プラグ）を使用すると火災、感電、故障の原因となります。また、ACアダプタ（電源プラグ）に物をのせたり、布を掛けたりしないでください。過熱し、ケースや電源のコードの被覆が溶けて火災、感電の原因となります。

- 本商品添付の AC アダプタ（電源プラグ）は日本国内用 AC100V（50/60Hz）の電源専用です。他の電源で使用すると火災や感電、故障の原因となります。

こんなときは

- 万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに本商品の AC アダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してから、Aterm インフォメーションセンターに修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 本商品を水や海水につけたり、ぬらさないでください。万一内部に水が入ったり、ぬらした場合は、すぐに本商品の AC アダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いて Aterm インフォメーションセンターにご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品の電源を切り、AC アダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いて Aterm インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭では、ご注意ください。
- 電源コードが傷んだ（芯線の露出・断線など）状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに本商品の電源を切り、AC アダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いて、Aterm インフォメーションセンターに修理をご依頼ください。
- 万一、本商品を落したり破損した場合は、すぐに本商品の電源を切り、AC アダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いて、Aterm インフォメーションセンターにご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。

警告

禁止事項

- 本商品は家庭用のOA機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（幹線通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。
- 本商品を分解・改造したりしないでください。火災、感電、故障の原因になります。
- めれた手で本商品を操作したり、接続したりしないでください。感電の原因となります。

その他のご注意事項

- 本商品のそばに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 本商品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。
人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。
- ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用はしないでください。火災、感電、故障の原因となる場合があります。

注 意

設置場所

- 直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
- 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
また、本商品の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 本商品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。
 - ・ 横向きに寝かせる
 - ・ 収納棚や本棚などの風通しの悪い狭い場所に押し込む
 - ・ じゅうたんや布団の上に置く
 - ・ テーブルクロスなどを掛ける
- 本商品を横置きや重ね置きしないでください。横置きや重ね置きすると内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。必ず添付の縦置きスタンドを使用して縦置きでご利用ください。また、本商品を壁などに近づけないでください。
- 温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。本商品の内部に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。

注 意

電源

- 本商品の AC アダプタ（電源プラグ）はコンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ず AC アダプタ（電源プラグ）をもって抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
- 移動させる場合は、本商品の AC アダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜き、外部の接続線ははずしたことを確認のうえ、行ってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
- 万一、漏電した場合の感電事故防止のため、必ずアース線を取り付けてください。
- 感電防止のため、アース線の接続は必ず本商品の AC アダプタ（電源プラグ）をコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース線を外す場合は必ず AC アダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いてから行ってください。
- 長期間で使用にならないときは、安全のため必ず本商品の AC アダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いてください。
- 本商品の AC アダプタ（電源プラグ）とコンセントの間のほこりは、定期的（半年に 1 回程度）に取り除いてください。火災の原因となることがあります。

禁止事項

- 本商品に乗らないでください。特に小さいお子さまのいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。
- 雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたり周辺機器の接続をしたりしないでください。落雷による感電の原因となります。
- つなぎかたガイドに従って接続してください。間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。
- 高い信頼性を要求される、幹線通信機器や電算機システムでは使用しないでください。社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。

お願い

設置場所

- 本商品を安全に正しくお使いいただくために、次のような所への設置は避けてください。
 - ・ほこりや振動が多い場所
 - ・気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
 - ・ラジオやテレビなどのすぐそばや、強い磁界を発生する装置が近くにある場所
 - ・高周波雑音を発生する高周波マシン、電気溶接機などが近くにある場所
- 電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。
 - ・テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。

禁止事項

- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。
- 本商品を移動するときは、パソコンから取り外してください。故障の原因となることがあります。
- 動作中に接続コード類がはずれたり、接続が不安定になると誤動作の原因となります。動作中は、コネクタの接続部には絶対に触れないでください。
- 本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れ直さないでください。10 秒以上の間隔をあけてから電源を入れてください。すぐに電源を入れると電源が入らなくなることがあります。

日ごろのお手入れ

- ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。

ADSL に関する注意事項

- 通信速度は、パソコンの環境や接続プロバイダ、サーバ、接続時間帯により実際の実効速度とは異なります。
- ADSL を設置している NTT 局舎から設置場所までが離れている場合、あるいは十分な配線設備がない場合は、十分な通信速度が出ないか、または使用できないことがあります。
- 設置場所の近くに幹線道路、線路、送電線、送信所など電波を発するものがある場合は、十分な通信速度が出ないか、または ADSL 回線による接続が途切れたりすることがあります。
- 電話回線で着信があった場合は、ADSL 回線による接続が途切れることがあります。
- 近くにガス検針・検知器などがあると、十分な通信速度が出ないことがあります。
- 次のような場合は、速度が遅くなることがあります。
 - ・ ISDN 回線などのノイズ源がある場合
 - ・ 配線のルート変更で距離が伸びた場合
 - ・ 電話回線の音声信号にデータを重畳させている場合
 - ・ スプリッタで分離していても配線状況が悪い場合

その他のご注意

- 通信中にパソコンの電源が切れたり、本商品を取り外したりすると通信ができなくなったり、データが壊れたりします。重要なデータは元データと照合してください。

IP 電話のご利用について

IP 電話ご利用の際には

IP 電話をご利用になるには、IP 電話接続事業者（プロバイダ等）への申し込みと端末の設定が必要です。設定方法は、本商品に添付の「つなぎかたガイド」をご覧ください。

また、ご利用の際には以下のことにご注意ください。

●ご使用になる電話機について

端末審査協会適合マーク「㊦」または「㊧」がついているものをご使用ください。

ただし、ホームテレホンの電話機やデジタル電話機等には接続できません。

なお、本商品の電話機ポートは擬似的にアナログ電話回線と同等の環境を作っています。

実際のアナログ電話回線とは異なるので通信機器によっては使用できない場合があります。

●接続についてのご注意

◆接続するケーブル

本商品とスプリッタを接続するケーブルは、必ず本商品添付の ADSL 回線ケーブルをご利用ください。

◆IP 電話と加入電話（NTT 等）を分けて（別々の電話機で）ご使用になる場合

スプリッタの PHONE ポートと本商品の電話回線ポートの間の回線ケーブルは接続しないでください。

IP 電話では緊急通報（110 番・118 番・119 番等）が利用できなくなりますので、必ずスプリッタの PHONE ポートに別の電話機を接続して加入電話（NTT 等）をご利用ください。

◆電話機ポートには電話機のブランチ接続はできません。

●IP 電話をかけるときのご注意

◆本商品前面の VoIP ランプが必ず緑点灯していることを確認してください。

※点滅している場合は加入電話（NTT 等）を使用しておりますので、加入電話料金が発生します。

◆IP 電話では緊急通報（110 番・118 番・119 番等）はご利用になれません。

緊急通報（110 番・118 番・119 番等）は加入電話（NTT 等）でご利用ください。また、1XX 番ダイヤルなど、電話番号によっては加入電話（NTT 等）でしか利用できない場合もあります。

◆IP 電話から携帯電話へはかけられません。（2003 年 4 月現在）

携帯電話へかける場合は、加入電話（NTT 等）でのご利用となります。

●その他の注意事項

◆ご使用の電話機の ACR/LCR 機能を停止させてください。

動作していると、IP 電話をご利用にならない場合があります。

（加入電話（NTT 等）に接続した場合は、加入電話（NTT 等）の利用料金が発生します。）

◆IP 電話からファクスあるいはモデム通信を行うと、失敗する場合があります。

その場合、失敗するまでの通話に対してご利用料金がかかります。

確実に通信する場合は加入電話（NTT 等）をご利用ください。

◆次のような場合、IP 電話の通話品質が劣化したり、ファクス通信が困難な場合や通信が切断される場合があります。

- ・ADSL 回線の接続状況によって十分な帯域がとれない場合（➡P9「ADSL に関する注意事項」参照）
- ・インターネット網の帯域が十分でない場合
- ・本商品に接続しているパソコンにて、ファイル転送やストリーミングサービスのような大きな帯域を必要とするサービスを使用している場合
- ・本商品をクイック設定 Web で設定中の場合

◆本商品の電源を ON または OFF した際に着信があると着信が切れる場合があります。その場合は再度の着信をお待ちください。

操作方法

加入電話（NTT 等）で電話をかける

- ①受話器をあげ、「ツー」という音を確認します。
- ②相手の電話番号をダイヤルします。
例：000X + 03 1234 5678
 - 電話番号の先頭に“000X[※]”をつけて発信すると、加入電話（NTT 等）への発信となります。
 - ※ X は IP 電話接続事業者（プロバイダ等）により異なります。詳細は IP 電話接続事業者（プロバイダ等）より案内される資料（「IP 電話ご利用の手引き」など）をご参照ください。
 - 前面の VoIP ランプが橙点滅となることを確認してください。
- ③通話が終わったら受話器を戻します。

IP 電話をかける

- ①前面の VoIP ランプが緑点灯していることを確認します。
- ②受話器をあげ、「ツー」という音を確認します。
- ③相手の電話番号を市外局番からダイヤルします。
例：03 1234 5678
通常通り電話番号をダイヤルすると、IP 電話への発信となります。
 - IP 電話の場合には、必ず呼び出し音の前に「ブッ、ブッ・・・」の音が聞こえますので確認してください。IP 電話で接続できない相手先の電話番号の場合は、自動的に加入電話（NTT 等）へ発信されますので音（ブッ、ブッ・・・）は鳴りません。その際は加入電話（NTT 等）の利用料金が発生します。
 - 前面の VoIP ランプが緑点滅となることを確認してください。
- ④通話が終わったら受話器を戻します。

電話を受ける

- ①相手から電話がかかってくると着信音が鳴りますので、受話器をあげて通話します。
 - 加入電話で通話の場合は、前面の VoIP ランプが橙点滅します。
 - IP 電話で通話の場合は、前面の VoIP ランプが緑点滅します。
- ②通話が終わったら受話器を戻します。
 - IP 電話に着信できる発信回線は制限があります。
 - 詳細は IP 電話接続事業者（プロバイダ等）より案内される資料（「IP 電話ご利用の手引き」など）をご参照ください。

ご注意

前面の VoIP ランプが緑点灯の状態でない場合は、IP 電話のご利用はできません。必ず本商品に添付の「つなぎかたガイド」をご参照のうえ、設定を行ってください。また、IP 電話にてご利用いただける接続先は、サービス内容により異なります。詳しくは契約されたサービス内容をご確認ください。

トラブルシューティング

どこまで設置、設定できているのか現在の症状をご確認のうえ、その原因と対策をご覧ください。

本商品前面の POWER ランプは点灯していますか？ → NG (a 参照)

↓ OK

本商品前面の LINE ランプは点灯していますか？ → NG (b 参照)

↓ OK

本商品前面の LAN ランプは点灯していますか？ → NG (c 参照)

↓ OK

WWW ブラウザにて設定画面が表示されますか？ → NG (d 参照)

↓ OK

設定後、本商品前面の PPP ランプが点灯していますか？ → NG (e 参照)

↓ OK

インターネットに接続できましたか？ → NG (f 参照)

↓ OK

本商品前面の VoIP ランプが緑点灯していますか？ → NG (g 参照)

↓ OK

IP 電話が使えますか？ → NG (h 参照)

a. 本商品前面の POWER ランプが点灯しない

症 状	原因と対策
POWER ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ● AC アダプタ（電源プラグ）が壁のコンセントまたは本商品背面の電源ジャックから外れていないか確認してください。 ● AC アダプタ（電源プラグ）がパソコンの電源に連動したコンセントに差し込まれている場合は、壁などの電源コンセントに直接接続してください。（パソコンの電源が切れると、本商品に供給されている電源も切れてしまいます。） ● 電源コードが破損していないか確認してください。破損している場合はすぐに AC アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜き、Aterm インフォメーションセンターに修理をご依頼ください。

b. 本商品前面の LINE ランプが点灯しない

症 状	原因と対策
LINE ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ● ADSL 回線の開通工事が完了していないことが考えられます。ADSL 接続事業者が開通工事が完了しているか確認してください。 ● ADSL 回線からスプリッタとの間に電話機は接続できません。つながりかたガイドに従って接続をやり直してください。 ● セキュリティアダプタやガス検知器などが接続されている場合は、ADSL 回線と併用できない場合があります。詳しくは、管理会社、住宅管理会社にお問い合わせください。 ● お客様の設置場所が NTT 局舎から離れている場合は、お使いにならないことがあります。 ● 回線種別がタイプ 1 をご利用の場合、本商品背面の ADSL 回線ポートとスプリッタの MODEM ポートが ADSL 回線ケーブル（モジュラーケーブル）で接続されていることを確認してください。

 ご契約のプロバイダへお問い合わせください。

c.本商品前面のLAN ランプが点灯しない

症 状	原因と対策
LAN ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 本商品とパソコンの両方に電源が入っていることを確認してください。 ● LAN ボードがパソコンに正しく設定されているかを確認してください。 ● ETHERNET ケーブルが本商品の ETHERNET ポートとパソコンの両方に「カチッ」と音がするまで差し込まれているか確認してください。 ● つなぎかたガイドの「接続して電源を入れよう」を参照して配線の確認をしてください。また、パソコンが LAN カード/ボードを認識しているかを確認してください。

 各パソコンメーカーもしくは販売店へお問い合わせください。

d.WWW ブラウザで設定画面が表示されない

症 状	原因と対策
ダイヤルアップ接続のウィンドウが開いてしまう	パソコンのインターネットプロパティの「接続」で「ダイヤルしない」が選択されていることを確認します。設定はつなぎかたガイドの「パソコンのネットワークを設定しよう」を参照して確認してください。
インターネットの接続設定でエラーが表示されるまたは、クイック設定 Web 操作が正常にできない	クイック設定 Web をお使いになるときは WWW ブラウザの設定で JavaScript® が有効になっている必要があります。添付 CD-ROM に収録されている「機能詳細ガイド」の「クイック設定 Web の使い方」をご覧ください。また、JavaScript® 設定を確認してください。
クイック設定 Web 画面が開けない	複数固定 IP サービスをご利用の場合、グローバル IP アドレスを割りつけたパソコンから本商品を設定するには「http://web.setup/」と入力してもクイック設定 Web 画面は開きません。WWW ブラウザのアドレスに、接続事業者またはプロバイダから割りあてられた本商品のグローバル IP アドレス（例えば http://200.200.200.1/）を入力してください。

 各パソコンメーカーへお問い合わせください。

e.本商品前面のPPP ランプが点灯しない

症 状	原因と対策
PPP ランプが点灯しない（PPP ランプが点滅し続けている）	<ul style="list-style-type: none"> ● プロバイダから送られている ID もしくはパスワードがあっていることを確認してください。 ● ユーザー名とパスワードが間違っている → ADSL インターネット接続のユーザー名は、「*****@ispname.ne.jp」（例）のように@以下のプロバイダのアドレスまですべて入力するのが一般的です。プロバイダからのユーザー名とパスワードを再確認して正しく設定してください。

 ご契約のプロバイダへお問い合わせください。

f.インターネットに接続できない

症 状	原因と対策
接続に失敗する	<ul style="list-style-type: none"> ●お客様の設置場所がNTT 局舎から離れている場合は、お使いになれないことがあります。 ●セキュリティアダプタやガス検針器などが接続されている場合は、ADSL と併用できないことがあります。詳しくは、回線接続事業者、管理会社、住宅管理会社などへお問い合わせください。 ●本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れないでください。10 秒以上の間隔をあけてから電源を入れてください。
接続が成功してもホームページが開けない	DNS サーバアドレスが間違っている →自動取得できないプロバイダの場合は、プロバイダから指定された DNS サーバアドレスをプロバイダからの情報に従って「クイック設定 Web」画面の「接続先設定」のネームサーバ（DNS サーバ）アドレスの欄に入力してください。

➡ ご契約のプロバイダへお問い合わせください。

g.本商品前面の VoIP ランプが緑点灯しない

症 状	原因と対策
電話機を利用していない状態で消灯している	IP 電話の登録がされていません。 契約内容に従って、IP 電話機能の設定を行なってください。詳細は添付の「IP 電話設定ガイド」をご覧ください。また、インターネットに接続できているか確認してください。
電話機を利用していない状態で赤点灯している	IP 電話利用不可の状態です。 IP 電話機能の設定内容を確認してください。また、インターネットに接続できているか確認してください。
電話機を利用している状態（通話状態）で緑点滅している	IP 電話で通話中です。
電話機を利用している状態（通話状態）で橙点滅している	加入電話（NTT 等）を利用して通話中です。

➡ ご契約のプロバイダへお問い合わせください。

h.IP 電話が使えない

症 状	原因と対策
IP 電話が使えない	本商品背面の ADSL 回線ポートとスプリッタの MODEM ポートが ADSL 回線ケーブル（モジュラーケーブル）で接続されていることを確認してください。詳細は、添付のつなぎかたガイドをご覧ください。

➡ ご契約のプロバイダへお問い合わせください。

確認シート

インフォメーションセンターにお問い合わせの際には、あらかじめ以下の確認シートにご記入のうえ、お問い合わせください。

●ADSL サービス お客様宅内環境確認シート

■お客様情報	
●お客様氏名	●ADSL 認証 ID @
●ご契約番号	
●ご契約プロバイダ名	●回線種別 タイプ1・タイプ2
■他 ADSL 接続事業者への契約状況（以前に申し込みをされた場合も含めてご記入ください）	
1.なし 2.あり（ADSL 事業者名： 契約時期： 年 月頃）	
■パソコン環境	
●コンピュータ環境 1.メーカー製 メーカー名（ ）型番（ ） 2.自作機	
●ご利用 OS 1.Windows® XP 2.Windows® 2000 3.Windows® Me 4.Windows® 98SE（Second Edition） 5.Windows® 98 6.Windows® 95 7.Mac OS（Ver. ） 8.その他	
●インターネット関連ソフトウェア（利用しているものに○をつけてください） a.ウィルスバスター b.その他のウィルス対策・ファイアウォールソフト（製品名： ） c.インターネット表示高速化ソフト（製品名： ）	
●周辺機器の有無 1.なし 2.あり（機器名等： ）	
■LAN環境	
●ご利用の LAN アダプター名	●ハブを利用して複数台の PC を接続していますか？ 1.1 台のみ 2.複数台を接続（ ）台
●ハブ、ブロードバンドルータ（BR）、無線 LAN の使用 1.なし 2.あり 種類：（ハブ・BR・無線 LAN） 製品名（ ）	

■ご自宅・周辺環境		
●住居形態 1.一軒家 () 階建 2.集合住宅 (アパート・マンション・公団住宅) () 階		
●周辺環境 (ご自宅のお近くにある該当するものすべてに○をつけてください) 1.鉄道 2.高速・高架道路 3.大きな河川・湖 4.高圧送電線 5.電波塔・アンテナ 6.放送局 7.工場 8.空港 9.自衛隊・米軍基地 10.その他 ()		
●宅内環境 (本商品設置周辺の電源を利用している状況を確認してください)		
a.本商品の1m以内にノイズ源がある (冷蔵庫、電子レンジ、TV、ステレオなど)	はい・いいえ	
b.本商品をPCの上に載せている	はい・いいえ	
c.本商品の電源をタコ足配線をとっている	はい・いいえ	
d.本商品の周囲に電源タップがある	はい・いいえ	
e.その他		
■電話回線状況		
●モジュラージャック個数 (電話機のさしこみ口) () 個 ※複数ある場合、すべてのモジュラージャックで接続確認してください。他のモジュラージャックに通信機器等は接続しないでください。	●PBX 交換器 (ホームテレホン、ビジネスフォン等) なし・あり	●ファクス専用機 なし・あり
●電話回線を併用するサービスの有無 (以下の中で、現在宅内にあるものすべてに○をおつけください) 1.テレホンアダプタ (KDDI、日本テレコムなど) 2.ドアホン (インターフォンと電話機が電話回線を共有) 3.ホームセキュリティ (セコム、SOK など) 4.ガス警報機・検針器 5.火災報知器 6.CATV、CS 放送 (SKY PerfecTV! など) 7.その他 ()		
●宅内配線図 ご自宅内の配線の長さをご記入ください。(単位:メートル) ※タイプ2をご利用のお客様は、①の欄にモジュラージャックから本商品までの距離をご記載ください。②③の欄は未記入で結構です。		
<p>モジュラージャック ※タイプ2の場合はADSLモデムまでの距離。 スプリッター ※タイプ1のみ ③ () m 本商品 パソコン</p> <p>① () m ② () m</p> <p>※タイプ1のみ ※実際にお送りするスプリッターとは形状が異なる場合があります。</p> <p>電話機/ファクス</p>		

ADSL 接続サービス状況確認シートにもご記入をお願いいたします。

● ADSL 接続サービス状況確認シート

ご契約先プロバイダ様へお問い合わせいただく前に、ご記入ください。

■本商品のランプの点灯／点滅状況		
LINE	点灯・遅い点滅・速い点滅	
PPP	点灯・遅い点滅・速い点滅・消灯	
LAN	点灯・消灯	
DATA	点灯・消灯	
VoIP	緑点灯・赤点灯・橙点灯・緑点滅・橙点滅・消灯	
POWER	点灯・消灯	
ランプの機能説明	本商品のランプ機能の詳細については、本商品に添付のCD-ROM内の機能詳細ガイドをご覧ください	
	LINE（緑）	点灯：ADSL回線のリンクが確立しています。 遅い点滅：ADSL回線の信号検出待ちです（0.4秒間隔）。 速い点滅：ADSL回線がトレーニング中です（0.2秒間隔）。
	PPP（緑）	点灯：PPPリンクが確立しています。 遅い点滅：PPPの認証が失敗しました（1秒間隔）。 速い点滅：相手先から応答がありません。 消灯：PPPのリンクが確立していません。
	LAN（緑）	点灯：ETHERNETポートのリンクが確立しています。 消灯：ETHERNETポートのリンクが確立していません。
	DATA（緑）	点灯：ETHERNETポートでデータの送受信をしています。 消灯：ETHERNETポートでデータの送受信していません。
	VoIP	緑点灯：IP電話が利用できます。 赤点灯：IP電話が利用できません。 橙点灯：IP電話が利用停止中です。 緑点滅：IP電話で通話中です。 橙点滅：加入電話で通話中です。 消灯：IP電話の設定がされていません。
	POWER（緑）	点灯：電源が投入されています。 消灯：電源が切れています。
■その他（ハブ、無線LAN等で複数台のPCを接続している方のみお答えください）		
●ハブなどを取り除き、1台のみで接続して状況は改善しましたか？	はい・いいえ	
●その他、ご質問等ございましたらご記入ください（お困りになっていること等）。		
ADSL サービスはベストエフォート型（通信品質が保証できない）のサービスです。さまざまな要因で十分な速度がご提供できないこともございます。あらかじめ、ご了承ください。		

お問い合わせ

本商品の輸送時のお取り扱いについて

本商品をご使用していただくにあたり、下記の内容をご確認ください。

- 故障やレンタルの解約などで、本商品を返却する際には、本商品一式（添付品含む）をお送りください。また、輸送時の破損を防ぐために、本商品の箱・梱包材をご使用いただくか、またはエアキャップなどの緩衝材に梱包ください。

お問い合わせ先

接続ができない、うまく設定ができない場合は、本書の「トラブルシューティング」をご参照の上、お問い合わせください。

- パソコンの設置や操作方法などについてのお問い合わせは、各パソコンのサポートセンターなどへお願いいたします。
ADSL など回線接続の条件などについてのお問い合わせは、ご契約のプロバイダへお願いいたします。
- Aterm の接続や設定方法などでご不明な点がございましたら、Aterm インフォメーションセンターにお問い合わせください。
- なお、インフォメーションセンターでのお問い合わせは、インターネット接続設定、初期不良、欠品、故障のお問い合わせなどとさせていただきます。ご了承ください。
- ※ 機能詳細ガイドのお問い合わせにつきましては、各機能の概要説明までとさせていただきます。
システム構築に関わる設定内容等につきましては、サポート範囲外とさせていただきます。

お願い

- ・パソコンの設置や操作方法などについてのお問い合わせは、各パソコンのサポートセンターなどへお願いいたします。
- ・ADSLなど回線接続の条件などについてのお問い合わせは、ご契約のプロバイダへお願いいたします。
- ・IP電話の設定および利用に関するお問い合わせは、ご契約いただいたプロバイダまたはIP電話事業者のお問い合わせ先にご連絡ください。

この取扱説明書は、エコマーク認定の再生紙を使用しています。